

令和8年10月21日

保護者の皆様

札幌市立前田小学校
校長 藤井 紀 克

令和8年度「全国学力・学習状況調査」 本校の結果等について

日頃より、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、厚く感謝申し上げます。

さて、今年の4月に6年生を対象に行われました表記調査につきまして、本校の結果の概要等がまとまりましたので、お知らせいたします。

今回の調査において、本校と全国の平均回答率とを比較し、表れた課題について改善点を考察しました。この結果を受け止め、学校全体として日常の授業改善に生かして参ります。

なお、本調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面であることを御理解願います。

国 語

本校の概要

- 「言語の特徴や使い方に関する事項」
 - ・全国平均を上回っている。
- 「情報の扱い方に関する事項」
 - ・全国平均とほぼ同程度。
- 「話すこと・聞くこと」
 - ・全国平均を上回っている。
- 「書くこと」
 - ・全国平均を上回っている。
- 「読むこと」
 - ・全国平均を上回っている。

今回の課題

- 「情報の扱い方に関する事項」
 - ・考えとそれを支える理由や事例など情報と情報との関係について理解すること

改善の方向

- 文章や資料を読む際に、考え・理由・事例を整理し、それらのつながりを説明する活動を取り入れる。

算 数

本校の概要

- 「数と計算」
 - ・全国平均とほぼ同程度。
- 「図形」
 - ・全国平均を上回っている。
- 「測定」
 - ・全国平均とほぼ同程度。
- 「変化と関係」
 - ・全国平均を上回っている。
- 「データの活用」
 - ・全国平均を上回っている。

今回の課題

- 「数と計算」
 - ・異分母の分数の大きさを判断し、その理由を数や言葉を使って記述すること
 - ・単位分数の個数に着目し数直線上の「1」を表す目盛りを捉えることができること

改善の方向

- 図や数直線、通分などを活用して分数の大きさを捉え、判断した根拠を説明する活動を充実させる。
- 数直線を活用し、目盛りの間隔や分数の大きさを考えながら位置を表す活動を充実させる。

児童質問紙

学校や家庭での「学習」や「生活の様子」について、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」等の肯定的な回答が多かった事項や、全国平均と比較して特徴的だった事項を掲載しています。

【人間尊重の教育】に係る質問	割合 (%)
・自分には、よいところがあると思いますか。	94.0 全国比+8.4
・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	100.0 全国比+8.6
・困りごとや不安がある時に先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。	98.0 全国比+17.4
・あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思いますか。	88.0 全国比+18.4
☆「人が困っているときは、進んで助けていますか。」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか。」の質問にも肯定的な回答が多かったです。学級や学年だけでなく、異学年(キラメキ活動、運動会の取組)や異校種(幼稚園、保育園児、中学校訪問)との活動、出前授業での講師との関わり、地域の方との結び付きを大切にした教育活動などを通して、自己肯定感や有用感、他者を思いやる心を育み、「自分にはよいところがある」「よいところを認めてくれている」「いつでも相談できる」と、子どもたちが安心して学校生活を送れるようにしていきます。	
【さっぽろっ子自治的な活動】に係る質問	全国平均との差
・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	90.0 全国比+9.9
・学級会における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。	84.0 全国比+6.7
☆子どもの思いや願いを基に、「自分たちの力で解決できた」「やってみてよかった」「もっとこうしてみたい」と実感したり、意欲的に取り組んだりできる活動を充実させていきます。	
【課題探究的な学習】に係る質問	全国平均との差
・授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	96.0 全国比+18.4
・授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか。	88.0 全国比+21.6
・学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。	92.0 全国比+13.6
・授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができると思いますか。	88.0 全国比+7.2
☆各教科で学んだことを生かしながら課題を解決したり、体験的な活動やどのように考えたのかについて説明する活動を増やししたりしながら、学習の理解を定着させていきます。また、学習の振り返りを大切に、次の課題を見付けたり、学んだことを次の学習や実生活に生かそうしたりできるように学習展開の工夫を図っていきます。	